

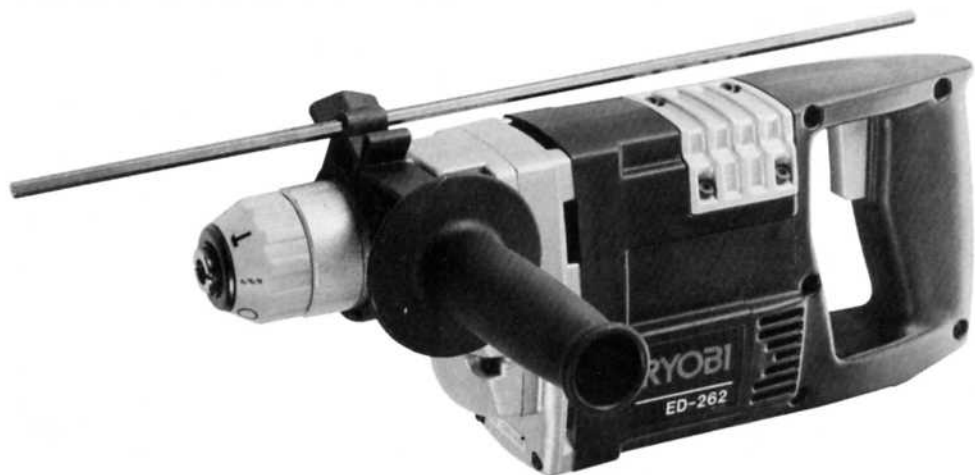
**RYOBI**

# ハンマードリル

ED-262

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。



## ●特長

- フライホイール駆動式ピストンのため、モーターの回転をスムーズに、無理なく伝達しますので、エネルギーロスが少なく、手元への振動・反動をおさえています。この為疲れの少ない高能率作業ができます。
- フライホイール駆動式ピストンの採用でコンパクトなボディに強力な打撃力が備わっています。
- 切換リングを操作するだけで、簡単にドリル、ハンマードリルとして使用できます。
- しゃ断ブラシの採用により、モーターを保護する安全設計になっております。

## ●仕様

電圧	100V
電流	5.9A
消費電力	550W
回転数	780R.P.M.
打撃数	3,050回/分
穴あけ能力(コンクリート)	5~26mm
(鉄工)	13mm
重量	3.5kg

☐二重絶縁

## ●通常附属品

スチールケース、サイドハンドル、ダストカップ、ストッパー、ドリルビットスプレー

## ●特別附属品(別販売)

- 切欠リックを操作するだけで、簡単にドリル、ハンマードリルとして使用できます。
- シャスブラシの採用により、モーターを保護する安全設計になっております。
- グリス潤滑による完全密閉方式で粉塵をシャットアウトし、長寿命を約束します。
- 安全な二重絶縁構造により、安心してご使用いただけます。

## ● 用 途

- コンクリート、ブロック、タイルの穴あけ。
- アンカーの下穴の穴あけ。
- 木材、金属の穴あけ(回転のみ)

## ● 通常附属品

スチールケース、サイドハンドル、ダストカップ、ストッパー、ドリルビットスプレー

## ● 特別附属品(別販売)

### ● 超硬ドリルビット

直径mm × 全長mm	直径mm × 全長mm
5 × 116	12.5 × 166
6 × 116	14.3 × 166
7.5 × 116	14.5 × 166
8 × 116	16 × 166
8.5 × 116	17.5 × 150
10 × 116	21.5 × 150
10.5 × 166	22 × 170
11 × 166	25 × 173
12 × 166	26 × 173

- テーパーシャンクアダプター、ドリルアダプター、ドリルチャック、チャックハンドル、コッター

## ● ご使用に当たりますの注意事項

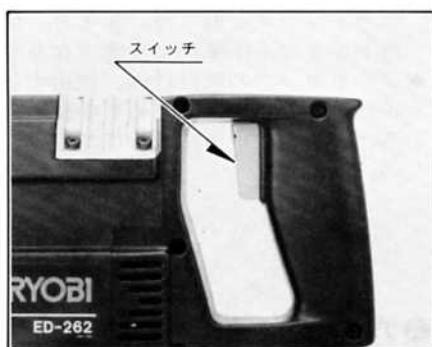
ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- ビットは使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。不完全な取付けで運転しますとビットが抜けたり折損する場合があります非常に危険です。
- 電気の配線がしてある箇所では使用しないで下さい。特に壁、床や天井などに穴あけをする前には電線が埋設されていないかどうか事前に十分おたしかめ下さい。
- 運転中はビットが熱くなっていますので、交換時等素手で触れないようにして下さい。
- 本体は両手で確実に保持してお使い下さい。保持が確実でないと、反力で振り回され手首、指など怪我をする場合があります。
- いかなる場合でも刃物部を人体の方に向けることは非常に危険ですので絶対しないで下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと、力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつれたりした場合は異常の有無を確認した後ご使用下さい。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には、作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻き込まれる恐れがあります。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。

- 極度に本機が冷えている場合には、十分な打撃力が得られないことがありますので、暖気運転を行なった後、作業を始めて下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用后、及び停電の際には、さし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異常に気づいた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と、定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

## ● スイッチ

- スイッチは引くと入り(ON)、離すと切れ(OFF)ます。

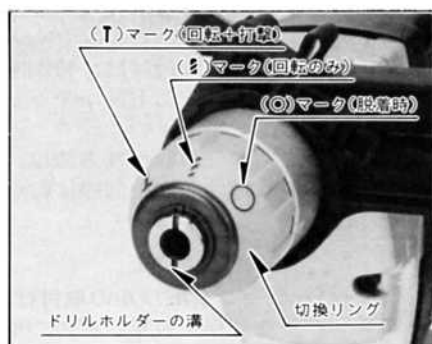
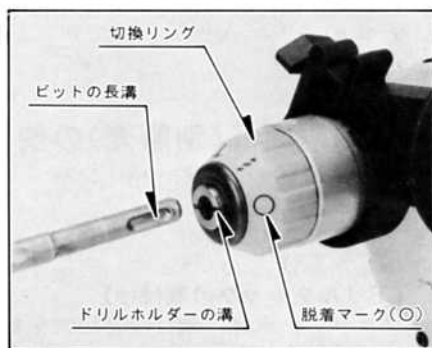


## ● 切換リング

- 本体先端にあるオレンジの切換リングを回すだけで、ビットの脱着、ハンマードリル(回転+打撃)、ドリル(回転のみ)の切換ができます。
- 切換リングの操作は必ずスイッチを切り、モーターの回転を停止させた状態で行なって下さい。

### (ビットの脱着)

- ドリルホルダーの溝に切換リングの(O)マークを合せて下さい。
- ビットは、ドリルホルダーの溝と、ビットの長溝が一致する向きにして奥にあたるまでさし込みます。
- ビットをさし込んだ後切換リングを回し、使用目的により(↑)、(⚡)のいずれかのマークに合せて下さい。ビットはロックされます。  
※ドリルホルダーの溝とビットの長溝が一致していない場合は、ビットはロックできません。  
ビットを取付ける時、シャンク部にグリスを塗って取付けて下さい。脱着がスムーズに出来ます。
- ビットの取外しは、ビットホルダーの溝と切換リングの(O)マークを合せた状態でビットを引き抜いて下さい。



### (ビットの脱着)

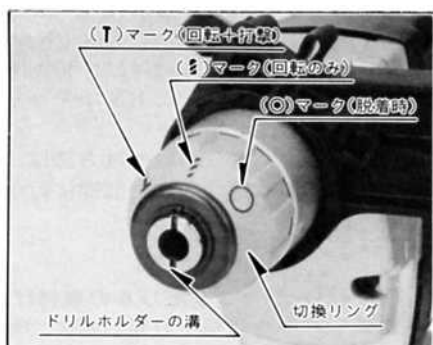
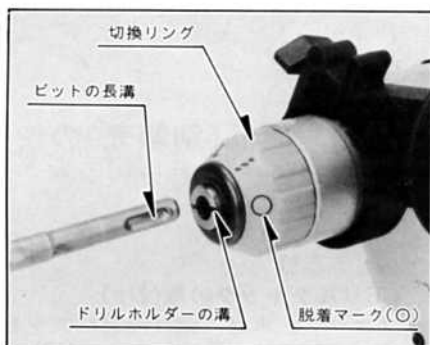
- ドリルホルダーの溝に切換リングの(O)マークを合せて下さい。
- ビットは、ドリルホルダーの溝と、ビットの長溝が一致する向きにして奥にあたるまでさし込みます。
- ビットをさし込んだ後切換リングを回し、使用目的により(T)、(S)のいずれかのマークに合せて下さい。

ビットはロックされます。

※ドリルホルダーの溝とビットの長溝が一致していない場合は、ビットはロックできません。

ビットを取付ける時、シャンク部にグリスを塗って取付けて下さい。脱着がスムーズに出来ます。

- ビットの取外しは、ビットホルダーの溝と切換リングの(O)マークを合せた状態でビットを引き抜いて下さい。

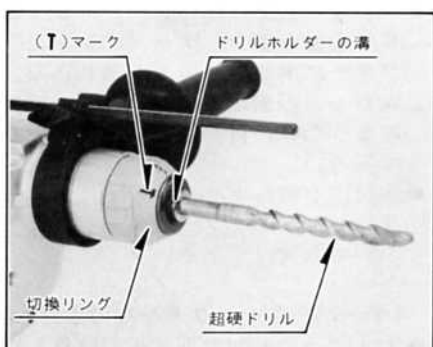


### (ハンマードリル使用)

- 切換リングを手で回し、ドリルホルダーの溝に切換リングの(T)マークを合せて下さい。

この時回転+打撃作用を持ちます。

※コンクリート、ブロックなどの穴あけに使用できます。



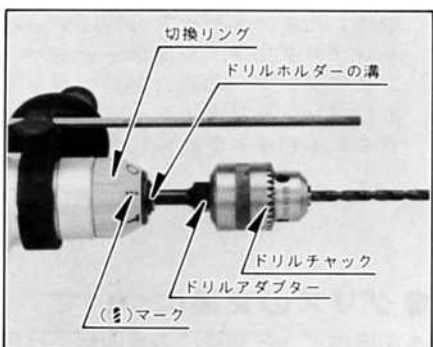
### (ドリル使用)

- ドリルホルダーの溝に切換リングの(S)マークを合せて下さい。

この時回転作用のみとなります。

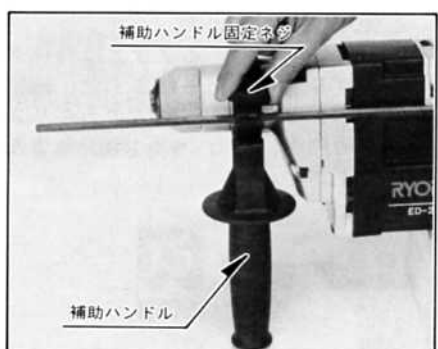
※特別附属品(別販売)のドリルアダプター、ドリルチャック、チャックハンドルをご使用下さい。

木材、鋼材などの穴あけに使用できます。



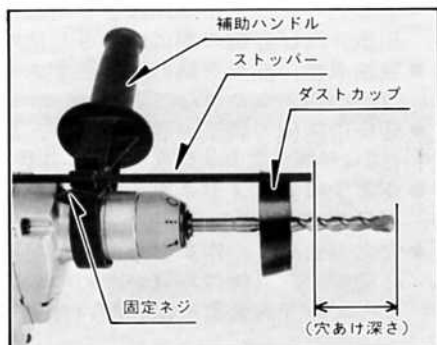
### ●補助ハンドルの位置調整

- 補助ハンドルは、作業姿勢に合わせて自由に角度調整が出来ます。
- 角度調整は、補助ハンドル固定ネジをゆるめ、作業姿勢に合った角度調整を行ない、補助ハンドルに刻まれている凹部と、取付け位置にある凸部とを確実に合わせた後、固定ネジで締付けて下さい。作業時の反力で振り回される危険性がありますので補助ハンドルは必ず取付けてご使用下さい。



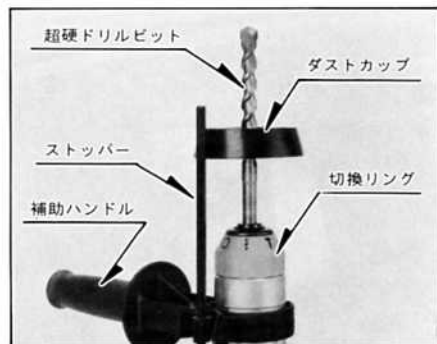
## ● ストッパーの使用

- 一定深さに多数の穴あけを行なう場合には、ストッパーをご使用になりますとスピーディーに穴あけが出来、穴の深さが正確になります。
- ストッパーの調整方法は、補助ハンドルについている固定ネジをゆるめ、穴の深さに応じてストッパーを調節した後固定ネジでしっかりと締付けてご使用下さい。



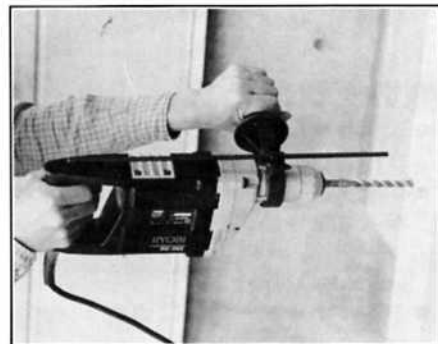
## ● ダストカップの使用

- 上向作業を行なう場合は、通常付属品のダストカップを取り付けますと、切粉の落下が少なく作業がしやすくなります。
- ダストカップの取付けは、使用するドリルビットの大きさに応じて中央の穴をひろげドリルビットに取り付けてご使用下さい。



## ● 穴あけ方法

- ドリルビットの先端を軽く穴あけ位置に当て、補助ハンドルと本機のハンドルを持ちしっかり固定した後スイッチを入れます。
- 本機の打撃性能は過度の押えつけと無関係ですから、強く押えつけても穴あけの作業能率は変わりません。必要以上に押えつけてのご使用はしないで下さい。

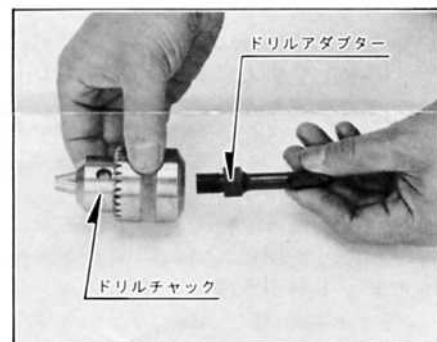


## ● 特別付属品(別販売)の使用法

- ドリルチャック、テーパシャンクアダプター、テーパシャンクドリルの取付け方法。
- コッターの使用法。

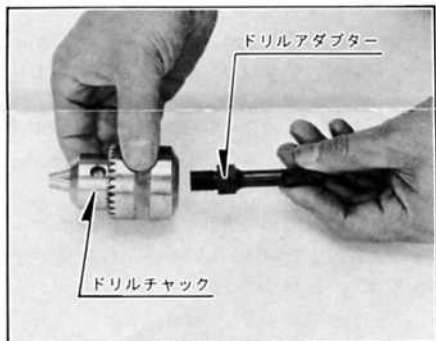
### (ドリルチャックの取付け)

- ブロック、木材、鋼材などに穴をあける時に使用するものですから、回転のみで使用し、絶対に打撃を加えないでご使用下さい。
- ドリルチャックの取付けは、特別付属品のドリルアダプターにドリルチャックを取り付けてご使用下さい。ドリルアダプターの取付け方法は、ドリルビットの取付け方法と同様に行なって下さい。



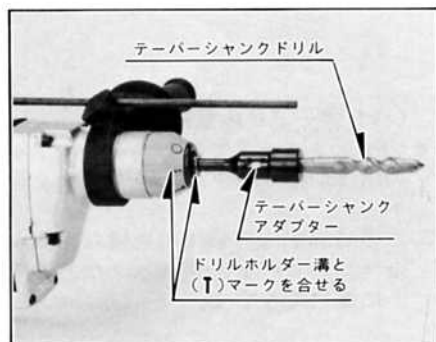
### (ドリルチャックの取付け)

- ブロック、木材、鋼材などに穴をあける時に使用するものですから、回転のみで使用し、絶対に打撃を加えないでご使用下さい。
- ドリルチャックの取付けは、特別附属品のドリルアダプターにドリルチャックを取り付けてご使用下さい。  
ドリルアダプターの取付け方法は、ドリルビットの取付け方法と同様に行なって下さい。



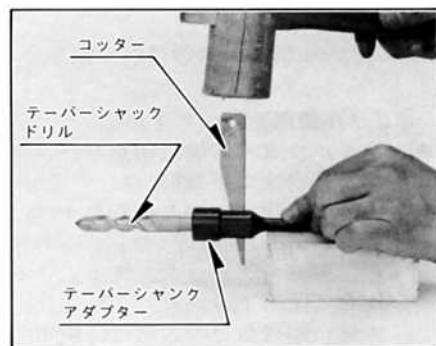
### (テーパシャンクドリルの取付け方法)

- 切替レバーを回転+打撃位置でご使用下さい。
- アンカー穴あけ用のテーパシャンクドリルを使う場合、テーパシャンクアダプターにドリルビットを差し込み、ドリルビットの先端を木ハンマー、又は木材のような軟い材料で軽くたたき取り付けて下さい。
- 取付ける時、ドリルビットと、テーパシャンクアダプターのテーパ部をよくふいて取付けて下さい。



### (テーパシャンクドリルの取外し方法)

- テーパシャンクドリルの取外しは、テーパシャンクアダプター共々本機より取外した後、木材などの端にテーパシャンクアダプターを置き、テーパシャンクアダプターの長穴部分にコッターを差し込み、コッターをハンマーで打込んでドリルビットを取外して下さい。

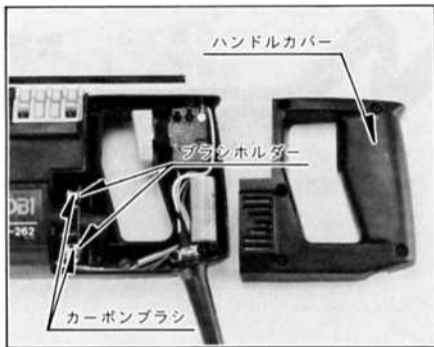


## ●グリスの交換について

- 本機はグリス潤滑による回転、打撃構造、完全密閉構造になっております。外部のほこりや、不純物の浸入を防ぎ、グリスがもれることなく長時間無給油でご使用いただけます。  
本機に使用しているグリスは特殊グリスです。他のグリスを使用しないで下さい。他のグリスを使用されますと、機械の性能を十分に発揮しなくなります。もし各部のネジなどのゆるみによるグリス漏れがある場合は、もよりのリョービ電動工具の販売店、あるいは、全国各地のリョービ販売(株)営業所にグリスの交換を申しつけ下さい。

## ●保守と点検

- モーター部のカーボンブラシは消耗品です。本機にはしゃ断ブラシを採用しておりカーボンブラシが寿命に達すると電源をしゃ断し、モーターの回転が停止しますので新しいカーボンブラシと交換して下さい。



この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、  
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、  
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮  
なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、  
もしくはリョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変更の事があります。

発売元



RYOBI

リョービ販売 株式  
会社



RYOBI

リョービ 株式  
会社